

令和4年 11月 定例教育委員会

日時 令和4年11月29日(火)15:00～

場所 鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室

次 第

- 行事報告及び行事予定について [教育総務課] P.2

【説明・協議事項】

- (1) 12月市議会定例会の附議案について [各課] 別冊
(2) 鳥取市学校教育情報化推進計画(案)について [学校教育課] 当日配布

※説明・協議事項(1)は、鳥取市教育委員会会議規則第14条第1項に基づき、公開しないこととします。

【報告事項】

- (1) 令和4年第4回市議会臨時会の報告について [各課] P.4
(2) 鳥取市学校給食センター整備基本計画(案)について [学校保健給食課] P.9
(3) 令和の万葉大茶会2022鳥取大会の開催について [文化財課] P.15
(4) 鳥取市歴史博物館入館者70万人達成記念セレモニーの開催について [文化財課] P.16
(5) 令和5年鳥取市はたちのつどいの開催について [生涯学習・スポーツ課] P.17
(6) 体験的学習活動等休業日の実施状況について [学校教育課] P.18
(7) 部活動の地域移行について [学校教育課] 当日配布
(8) 学校・児童クラブ等における新型コロナウイルス感染症の対応について [学校教育課] 当日配布

【その他】

- (1) 次期定例教育委員会の開催について
[12月] 令和4年12月27日(火)13:30～ 鳥取市役所本庁舎 6階第4会議室
[1月] 令和5年1月27日(金)13:30～ " 7階第2委員会室
(2) 総合教育会議の開催について
令和4年12月2日(金)13:30～ 7階第2委員会室

① 行事報告（10月26日～11月29日）

10月	26	(水)		
	27	(木)		
	28	(金)	人権教育主任研修②・教育相談コーディネーター研修②・児童生徒相談員研修②	各校でのWeb研修
			ブック袋でひろがるあなたの世界（～30日）	中央図書館
	29	(土)	本のリサイクル市（～30日）	気高図書館
			hactoコンサート	仁風閣
			因幡・但馬の麒麟獅子舞	仁風閣
ふくべ公民館まつり（～30日）			福部町コミュニティセンター	
30	(日)	鳥取バロックアンサンブルコンサート	仁風閣	
31	(月)			
11月	1	(火)		
	2	(水)		
	3	(木)	とっとりのお宝おひろめ展（～12月11日）	鳥取市歴史博物館
			資料にふれる「焼き物」	鳥取市歴史博物館
			美敷水源地復興100周年パネル展	鳥取市歴史博物館
			直前企画「皆既月食学習会」（11/3～11/6）	さジアストロパーク
	4	(金)	第45回河原町文化祭（11/4～11/6）	河原町コミュニティセンター他
			秋の一日図書館員	中央図書館
	5	(土)	市立図書館 開館40周年記念講演会（講師 岩田徹さん）	中央図書館
	6	(日)	オンライン講演会「曽我物語図屏風について」	鳥取市歴史博物館
			鳥取城大手門復元よもやまばなし 「文字・活字文化の日」記念講演会（講師 桑本みつよしさん）	中央図書館
	7	(月)	用瀬町ひいな学級一日研修	河原・八頭方面
	8	(火)	郷土史講座	用瀬町民会館
			宇宙ふしぎ探検「皆既月食と天王星食を観察しよう」	さジアストロパーク
			インターネット中継「月食・天王星食」	さジアストロパーク
	9	(水)		
	10	(木)	河原町みたき大学第4回講座（県内研修）	倉吉方面
	11	(金)	河原町女性セミナー第4回講座（県内研修）	大山方面
	12	(土)	祝施設復興100周年旧美敷水源地フェスティバル2022（～13日）	旧美敷水源地水道施設
			おもてなしイベント「クイズラリー」	鳥取市歴史博物館
			マリオネット麒麟獅子舞上演会	仁風閣
	13	(日)	ミュージアムコンサート	鳥取市歴史博物館
			リサイクル古本市	用瀬図書館
14	(月)			
15	(火)	青谷町高齢者教室	青谷町総合支所	
16	(水)	用瀬町みすみ大学	用瀬町総合支所3-1会議室	
17	(木)	外国語教育小中連携研修	会場校でのWeb研修	
18	(金)			
19	(土)	共催展「第24回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」	鳥取市歴史博物館	
		「飛行機や空港を100%楽しむ講座」	仁風閣	
		「宇宙なんちゃら こてつくん」プラネタリウム期間限定投影（11/19.20.23.25.26.27.12/3）	さジアストロパーク	
20	(日)	「脳の健康について」	仁風閣	
		市議会議員選挙		
21	(月)			
22	(火)			
23	(水)	はじめてのフラワーアレンジメント	中央図書館	

24	(木)	授業づくり研修②	各校でのWeb研修
25	(金)		
26	(土)	名将：吉川経家を語るトークと紙芝居 古代の宝石 ガラス玉づくり	仁風閣 青谷上寺地遺跡展示館
27	(日)	歴史ツアー「樗谿を歩く」 因幡三大地誌入門 因幡民談記、因幡志、鳥府志を学ぶ ギャフリン展示&ギャフリントーク 展示「鳥瞰図展～空から見た山陰地方と吉田初三郎」講師：山道俊哉さん	鳥取市歴史博物館 仁風閣 中央図書館
28	(月)		
29	(火)	ICTを活用した授業づくり研修 鳥取大学講義「地球科学」 第4回市議会臨時会 11月定例教育委員会	会場校でのWeb研修 さじアストロパーク 市役所本庁舎6階第4会議室

② 行事予定（11月30日～12月27日）

11月	30	(水)	サポートルーム「すなはま」参観及び保護者研修会	鳥取市総合教育センター
12月	1	(木)	中堅教諭資質向上研修⑥・6年目研修③	鳥取市人権交流プラザ
			第2回鳥取市図書館協議会 電子図書館オープン 宇宙ふしぎ探検「中接近する火星を観察しよう」（12/1～4）	中央図書館 さじアストロパーク
	2	(金)	講師研修	湖東中学校
3	(土)		「宇宙なんちゃら こてつくん」プラネタリウム期間限定投影	さじアストロパーク
			仁風閣クイズラリー（～4日） 展示会「鳥取R29フォトキャラバン」ポスター展「のうりんフォトキャラバン」	仁風閣
4	(日)		河原地域バスケットボール大会	河原町総合体育館
			親子で楽しもう！クリスマスのおはなし会 お正月寄せ植えづくり	中央図書館 因幡万葉歴史館
5	(月)		講師研修	国府町コミュニティセンター
			うたってあそんでわらべうた 冬 用瀬町ひいな学級（日程変更の可能性あり）	気高図書館 用瀬町民会館
6	(火)		用瀬町郷土史講座	用瀬町民会館
7	(水)			
8	(木)		民俗行事「八日吹き・すす払い」	河原歴史民俗資料館
9	(金)			
10	(土)		第2回万葉集講座「山上憶良のうしろ姿一家持の詠作手法」	国府町コミュニティセンター
11	(日)			
12	(月)			
13	(火)		用瀬町みすみ大学	用瀬保健センター
14	(水)		宇宙ふしぎ探検「ふたご座流星群を見よう」	さじアストロパーク
15	(木)		初任者研修④	鳥取市人権交流プラザ
16	(金)			
17	(土)		本のリサイクル市（～18日）	中央図書館
			第25回 クリスマス謝恩コンサート	さじアストロパーク
18	(日)		本のリサイクル市	青谷町総合支所
19	(月)		声に出してことばを楽しもう	気高図書館
20	(火)		青谷町高齢者教室	青谷町総合支所
21	(水)			
22	(木)			
23	(金)		お楽しみ☆Book福袋（～25日）	用瀬図書館
24	(土)			
25	(日)		おうちだにアカデミー「因幡の中世城館（仮）」	鳥取市歴史博物館
26	(月)			
27	(火)		12月定例教育委員会	市役所本庁舎6階第4会議室

報告事項(1) 令和4年第4回市議会臨時会の報告について

令和4年度鳥取市一般会計補正予算(11月補正)について

11月 定例教育委員会 資料	
年月日	令和4年11月29日
担当課	各課

単位:千円

No	事業名	所属名	補正前額	補正額 (調整中)	補正後額	左記の財源内訳				事業概要
						国・県	地方債	その他	一般財源	
1	地区体育館管理費	生涯学習・スポーツ課	33,112	883	33,995	0	0	441	442	令和4年9月の台風11号により被災した末恒体育館の屋根幕板の修繕に係る経費 ※その他財源は、全国市有物件災害共済金

末恒体育館 屋根幕板修繕

1 修繕理由

令和4年9月の台風11号により末恒体育館の屋根部幕板の一部が損傷しました。施設の躯体等への影響が生じる事から早期に修繕を行うものです。

2 現状写真



剥がれた幕板の状況写真

・末恒体育館は、日本海近くにある施設であり常時、風の強い地域でもあるため、早期に修繕を行う必要があります。

3 予算要求額

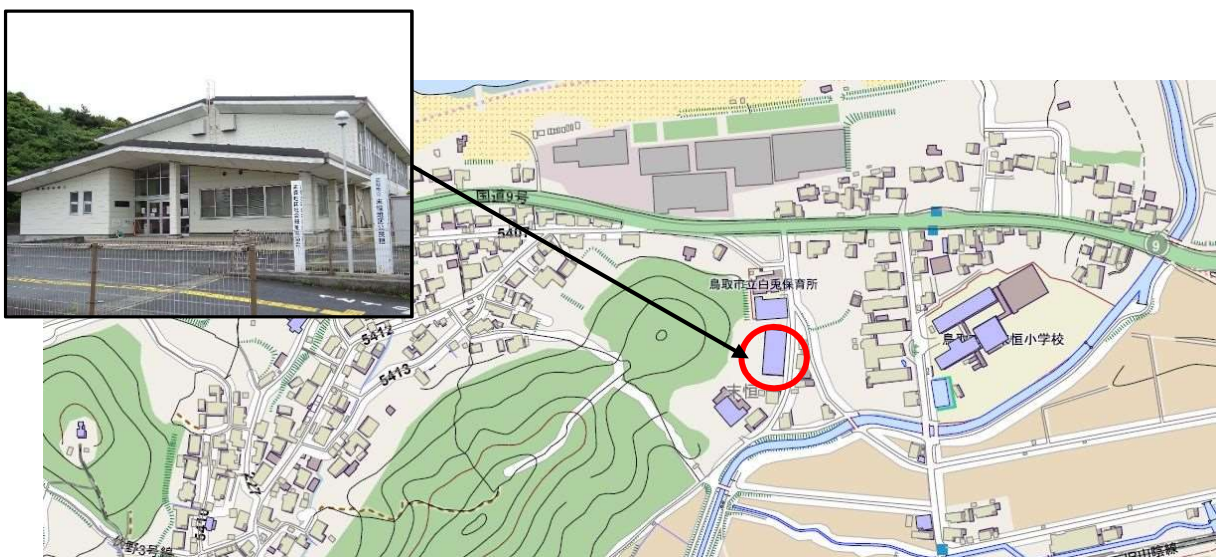
金882,736円(消費税等相当額80,248円含む)

※全国市有物件災害共済金により修繕費用の半額が補填される見込みです。

4 施設概要

○基本情報

施設名	末恒体育館	建築年	平成3年度
住所	伏野1986-6	面積	670.43㎡
避難所	指定緊急避難所	収容	約270人



定例教育委員会 資料
令和4年11月29日
担当課：教育総務課

工事請負契約の締結について
【鳥取市立湖東中学校長寿命化改良（建築1）工事】

1 事業の目的

昭和53年～平成4年に建築された湖東中学校の校舎は、老朽化が進行していることから、長寿命化改良工事等を行うことで建物の耐久性を高め、安全・安心な教育環境を確保する。

2 施設概要

既存校舎改修：鉄筋コンクリート造3階建て 延べ床面積：3,961.45㎡
 増築棟：鉄骨造3階建て 延べ床面積：51.75㎡

3 整備内容

[既存校舎長寿命化改良]
 普通教室21室、昇降口、技術室、通級指導室、購買、保健室、相談室9室、
 美術室2室、生徒会室、和室、音楽室、特活室、倉庫6室、トイレ
 [エレベーター棟増築]
 エレベーター、多目的トイレ

4 スケジュール

令和4年12月から令和5年11月まで



議案第140号

工事請負契約の締結について

次のとおり工事請負契約を締結するものとする。

令和4年11月29日提出

鳥取市長 深澤義彦

- 1 契約目的 鳥取市立湖東中学校長寿命化改良（建築1）工事施工のため
- 2 工事場所 鳥取市湖山町北六丁目地内
- 3 工事名称 鳥取市立湖東中学校長寿命化改良（建築1）工事
- 4 工事概要 校舎長寿命化改良
- 5 契約方法 公募型指名競争入札
- 6 契約金額 金738,650,000円
(うち消費税及び地方消費税の額 金67,150,000円)
- 7 契約の相手方 鳥取市立湖東中学校長寿命化改良（建築1）工事ジューケン・都市特定建設工事共同企業体
代表者 鳥取市賀露町113番地2
株式会社ジューケン
代表取締役 加藤辰宏
構成員 鳥取市湖山町東三丁目98番地8
株式会社都市建設
代表取締役 横山 悟

提案理由

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年鳥取市条例第13号）第2条の規定により議決を得るためである。

鳥取市学校給食センター整備基本計画（案）について

鳥取市学校給食センター整備基本計画について、各分野の有識者等から意見を伺いながら策定を進めてきたところですが、策定にあたり広く市民の皆様からの意見を参考とするため、市民政策コメントを実施しましたので、下記のとおり結果を報告します。

記

1. 市民政策コメントの結果

(1) 意見募集期間 令和4年10月3日（月）～同月24日（月）まで

(2) 意見応募者16名
意見総数：31件

(3) 主な意見

内容	意見数	意見要旨
配置計画について	9	新たな学校給食センターの配置数について など
地産地消・食育について	2	見学機能について、地元食材を使った食育について など
アレルギー対応について	3	アレルギー対応食専用設備について など
事業手法について	9	新たな学校給食センターの整備における事業手法、発注方法について など
その他	8	将来像について、災害対応について、炊飯機能について など

(4) 意見に対する市の考え方について
・別紙参照

2. 今後のスケジュール

令和4年11月29日	定例教育委員会 市民政策コメント結果の公表
12月中旬	議会文教経済委員会
下旬	定例教育委員会 鳥取市学校給食センター整備基本計画策定

鳥取市学校給食センター整備基本計画（素案）に係る市民政策コメントに寄せられた意見及び意見に対する市の考え方

■意見募集期間：令和4年10月3日（月）～24日（月）

■意見応募者：16名

■意見総数：31件

お寄せいただきましたご意見に対する考え方は次のとおりです。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

番号	該当箇所	御意見等の概要（提出された意見を内容ごとに区分し表示しています）	意見等に対する市の考え方
1	新たな学校給食センターの配置計画について	今後の人口、学校の統廃合など様々な要因があり、その時に合わせた適切なものである必要があると思うが、最終的なセンター配置数は2か所が適当ではないか。	本基本計画は、新たに整備すべき学校給食センターの配置を定めるとともに、基本理念や規模（提供食数）、整備水準等の条件、また建設地の条件等の施設整備に係る基礎的な論点整理を加え、今後の学校給食センター更新の基礎となる方向性を示したものであり、新たな学校給食センターの配置については「2か所案」と「3か所案」のいずれかが適当と考えており、現時点の検討結果のみでどちらかに決定するのではなく、引き続き、児童生徒数の推移を注視し、学校、保護者や議会などの意見を十分に聞いて、鳥取市学校給食センター整備検討委員会で検討してまいります。
2		センター数については3か所以上 2箇所だと、2時間以内の喫食、天候による高速道路の通行止めなどの場合、無理があると思う。高速道路を使わない前提で、運搬時間を考えるべきだと思います。	
3		給食センター規模や設備から考えると3か所が妥当。北部エリア、南部エリア、西部エリアと分ける方がよい。もちろん第一、湖東をまず優先的に考え、その後、入れ替えを可能にしながら建設していくとよいのではないかと思う。 建設地のことも考慮する必要がある。給食ができてから喫食までの2時間遵守ということを考えれば、30分程度の距離の範囲ということになり、3か所が妥当ではないか。	
4		一箇所目を約7000食とするのであれば、最終的に2か所が望ましいと思う。 いずれにせよ1か所所目の北部に建設する給食センターの場所は、2か所案、3か所案のどちらでも対応できる場所を選定する必要があると思います。	
5		北部エリアの建設後のセンター配置計画は財政負担や施設規模の面では2か所案が妥当に感じられるが、2時間以内提供や配送時間の問題がありイメージどおりに北部センターが福部から青谷までカバーできるか不安である。財政的な負担が大きくなるかもしれないが、安全性については3か所以上の案が優れていると思われるので今後十分検討して安全な学校給食の提供をお願いしたい。	

番号	該当箇所	御意見等の概要（提出された意見を内容ごとに区分し表示しています）	意見等に対する市の考え方
6		<p>北部・西部・南部の3か所案が良いと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の炊き出しが容易である。 ・災害時のバックアップ体制 災害時2か所が1か所となるより、3ヶ所が2か所となる方がより安全である。 ・提供食数に変動があった場合に、対応がしやすい。 	
7		<p>施設の老朽化と少子化に伴う生徒数の減少で2～4か所にするのは妥当だと思います。災害時の対応や緊急時の対応などバランスを考えると3か所案が最適だと思います。</p>	
8		<p>各給食センターとも老朽化が進んでおり、早急に整備していく必要があると思います。また、生徒数が減少していることから、8つある給食センターを統合して整備していくことは当然のことだと思います。</p> <p>ただ、衛生的で温かい学校給食を提供するために2時間以内の配送ができることや、災害時の地域への対応、非常時での対応などのリスクを考えると2か所ではリスクが高く、最低3か所は必要だと思う。</p>	
9		<p>鳥取市の学校給食センターは老朽化が進んでおり、整備が急がれます。</p> <p>特に老朽化が著しい第一学校給食センターと湖東学校給食センターに提供する北部エリアの給食センターの整備を最優先に進めていくことは大賛成です。「安全安心」で「地産地消」の給食センターが整備されることを切に望んでいます。</p>	
10	地産地消・食育について	<p>地元食材の調理方法や、地域の自然・食文化を改めて認識できる交流の場としての施設づくりに期待します。また、生産者の苦労についても学習でき、子どもたちが地元へ愛着を持てる取り組みをお願いします。</p>	
11		<p>幅広い施設見学者を想定した、地域に開かれた施設となることを期待します。</p>	<p>食育等の推進につきましては、今後も、生産者、学校、鳥取市教育委員会が連携し取り組みを進めてまいります。</p> <p>また、新しい学校給食センターには見学機能等を検討しており、更なる食育の推進が可能となると考えています。</p>

番号	該当箇所	御意見等の概要（提出された意見を内容ごとに区分し表示しています）	意見等に対する市の考え方
12	アレルギー対応について	3-3-4 食物アレルギー対応食の提供では、調理中の汚染対策を講じたアレルギー対応専用調理室を計画し、安全なアレルギー対応食提供を行うとなっている。鳥取市は、アレルギー対策として除去食や代替食を実施しているので、当然の設備と考える。アレルギー対応食への児童・生徒は年々増加気味である。保護者への期待感も高まると考える。	アレルギー対応につきましては、国の『学校給食における食物アレルギー対応指針』及び『鳥取市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル』等に基づいた対応を行っており、今後も、学校、学校給食センター、鳥取市教育委員会が連携し、いただいたご意見も併せて参考としながら、引き続き、鳥取市学校給食食物アレルギー対応検討委員会による検討結果を遵守し、第一期整備計画（仮称）を策定したいと考えています。
13		アレルギー対応設備を有す給食センターの整備は必要な取り組みだと思います。対応品目はどのくらいを想定しているか示さないと設備状況や対応方法、人員数がかなり変わってくると思うので、方向性を示してほしいと思う。	
14		現在の学校給食センターはアレルギー対応が不十分ですが、新センターではアレルギー対応の調理を専用の部屋で行えるとのことで、衛生管理上も安心できます。アレルギーを持つ子どもが一般の給食を食べる子どもと同じように食事ができるということは、アレルギーを持つ子どもの父兄としても心強いと思う。	
15	事業手法について	<ul style="list-style-type: none"> ・発注方式は従来方式とする。 ・設計と建設工事は分離とする。 ・設計・監理業者は市内業者で、給食センター及び食品工場実績のある業者とする。 ・DB方式では、設計業者数と施工業者数の違いで応募出来ない企業があり、公平性に欠ける。 ・工事は建築・電気設備・機械設備・厨房設備に分けての分離発注とする。 ・運営面も市内業者とし、地域の能力と雇用を活かす事業とする。 	<p>いただきましたご意見を参考に、様々な事業手法について引き続き検討し、「民間活力導入可能性調査」を行った上で今後の取組みに反映してまいります。</p> <p>また、事業手法等については、事業費の多寡だけで判断するのではなく、「鳥取市の学校給食の基本構想」に則り、安全・安心な学校給食の持続可能な提供を実現しながら、より効果的・効率的なものとなるよう、引き続き検討を進めてまいります。</p>
16		<p>運営方法については、直営(DB方式)</p> <p>理由として、安心、安全な給食を提供するには、市がしっかりと管理、関わりと書かれていることから偽装請負にならないこと。この2点を重視すれば、直営、もしくはいかに直営に限りなく近い団体に運営を任せるかだと思います。</p>	
17		コストを低く抑える事も、もちろん大事だとは思いますが、給食という公共の福祉とも言える重要な内容は、市が責任を持って施工から管理まで携わり、運営できる手法を選定すべき。	

番号	該当箇所	御意見等の概要（提出された意見を内容ごとに区分し表示しています）	意見等に対する市の考え方
18		<p>学校給食事業においては運營業務（調理事業）が占める重要性が大きいと思うので、ノウハウのある地元事業者がいれば委託事業者に選定し、鳥取市と一元化した運営プランを設計・建設に反映させる手法をとった方が、将来にわたり安定した学校給食運営が行われ、センターの配置計画ビジョンも整うのではないかと思います。</p> <p>学校給食は教育の一環として位置付けられるべきなので、コスト削減や合理化の影響を受けることなく今後も鳥取市の実施責任のもとで運営されることを切に願います。</p>	
19		<p>従来方式やDB方式では、市が実施責任を負う形になるので給食提供を受ける保護者としては安心できる。財政負担が大きくなる等の理由でPFI方式を採用したとしても、市のビジョンや指導が行き届く運営を行って欲しい。</p>	
20		<p>どのような事業方式を選択したとしても、設計、建設等あらゆる分野の業務に地元企業が参画しやすい事業手法を選定してほしい。大変大きな事業となるので、全ての業務で地元業者を優先的に活用することで、地元業者の成長機会に繋げ、雇用が安定し、経済が好循環する計画にしてほしい。</p>	
21		<p>地元企業の積極的な参加を優先した事業手法の採用（従来型）が望ましいと思います。</p> <p>コスト削減を迫るあまり、行政側が設定した予定価格に見合わず、参加を断念される事業者も多いと思われます。そのため、適正価格での「分離発注」方式が望ましいと思います。</p> <p>給食センターの整備は緊急性があり基本計画には大賛成ですが、事業手法（運営方式等）の比較・検討は鳥取独自の地域性等を考慮して検討する必要があると思う。</p> <p>P F I方式の場合はどうしても県外の大手企業者が、建設・運営面でリードしていくことになるので、地元企業が事業をコントロールできなくなる懸念があります。また、給食センターの実績がない地元企業に対しても少ない情報で積算を行う必要があり、リスクを強いることになります。</p> <p>事業手法の選定は給食の質の向上と安全性を考慮して行っていただければと思います。</p>	

番号	該当箇所	御意見等の概要（提出された意見を内容ごとに区分し表示しています）	意見等に対する市の考え方
22		<p>学校給食センターで運営・調理が重要なのは当然のことですが、設備のメンテナンスや非常時の対応を忘れてはいけません。P F I方式で県外大手主導の体制になれば、鳥取市ならではの緊急時での迅速なきめ細かい保守管理は不十分だと思います。</p> <p>「安心」「安全」な給食を「安定」して提供していくためには地元の各専門企業の尽力が不可欠だと思います。</p>	<p>本施策の推進にあたり、引き続き第一・湖東学校給食センターのエリア（鳥取市北部エリア）に配食可能とする新たな学校給食センター整備計画（（仮称）第一期整備計画）を進めてまいります。</p> <p>いただきましたご意見は、外部の有識者を交えて、鳥取市学校給食センター整備計画検討委員会の中で、検討してまいります。</p>
23		<p>地元の食材を使った衛生的で温かい「地産地消」の全国に誇れる鳥取市の学校給食としていくためには、給食センターの整備も「地産地消」であるべきだと思います。従来方式での整備が望ましいと思います。</p>	
24	その他	<p>基本構想にあるように、安全安心な給食をこどもたちに提供する為に、老朽化した給食センターは是非建て替えるべきである。</p>	
25		<p>基本的に新しい学校給食センターの整備に賛成です。</p> <p>鳥取市外の町村の学校給食センターは近年次々と新しくなっており、特に老朽化が激しい北部地域の給食センターの整備は緊急性がある。</p>	
26		<p>老朽化が顕著な第一・湖東学校給食センターの北部エリアを、最初に建替える整備計画を早急に進める必要があると考えます。</p>	
27		<p>P 9の参考一学校給食衛生管理基準の補足、4) 空調等を備えた構造でと書いてあるが、委託業者の調理員など健康被害がないように、空調設備が整っている給食センターにお願いしたい。</p>	
28		<p>中長期的な将来像として、提供食数が減少した部分の調理能力を、高齢化社会に対応する為、独居老人への弁当宅配サービス等も検討すべきと考えます。</p>	
29		<p>現状を踏まえ、また安全安心な学校給食とするうえで、鳥取市としてあるべき方向性に則り、また課題に対する対応がよく整理された基本計画だと思います。</p>	
30		<p>新センターでは災害発生時に炊き出しを行うとのことで近隣に居住している方々には心強い施設となります。</p>	
31		<p>高い保温・保冷性能をもった容器で各学校に提供されるのであれば、出来立ての温かい給食を食べることができる。ご飯の提供も同じような性能の容器で運ばれるのであれば、弁当箱より断然おいしいと思います。特に鳥取市はパンよりご飯の提供が多いのでとても良いことだと思います。</p>	

報告事項(3)

令和の万葉大茶会2022鳥取大会の開催について

- 1 事業名称 令和の万葉大茶会2022鳥取大会
- 2 日時 令和4年10月15日(土) 13時～
- 3 主催 令和の万葉大茶会2022鳥取大会実行委員会
- 4 共催 公益財団法人鳥取市文化財団
- 5 参加者 鳥取市長、鳥取市教育長、鳥取県知事、太宰府市長、多賀城市長、調布市長、狛江市長、文化庁次長、地元選出国會議員など約140人
- 6 内容 ①梅花の宴(鳥取市因幡万葉歴史館)
青翔開智中学生による朗読劇「梅花の宴」を披露。水素で調理した万葉食の提供。
②令和の万葉大茶会(宇倍神社)
水素燃料電池で沸かしたお湯でお茶を点てる。二十五絃箏による演奏。
③万葉故地巡り(国史跡因幡国庁跡、市史跡万葉の歌碑)
④式典・講演会・交流会(ホテルニューオータニ鳥取)
万葉文化や水素ガス関連の基調講演、参加市町村のプレゼンテーション、大会キー伝達式等。
- 7 結果 全国の関係自治体から多くの方が参加され、因幡国主であった大伴家持が目にした風景を体感していただいた。一般参加された方も、朗読劇「梅花の宴」や万葉食を通じて「万葉文化」に触れ、当時に思いをはせていた。今後も因幡万葉歴史館を拠点に、本市の「万葉文化」や歴史を内外にアピールしていきたい。
- 8 状況写真



11月定例教育委員会資料	
年月日	令和4年11月29日
担当課	文化財課

鳥取市歴史博物館入館者70万人達成記念セレモニーの開催について

鳥取市歴史博物館（やまびこ館）の入館者が累計70万人を達成し、記念セレモニーを開催しましたので報告します。

- 1 実施日時 令和4年11月12日（土）11：00～11：30
- 2 会場 鳥取市歴史博物館 1階ロビー
- 3 列席者 尾室教育長、木谷鳥取市文化財団理事長、姫村鳥取市歴史博物館館長
入館者等約20名
- 4 70万人達成入館者
鳥取市 田中さんご夫婦 俊吉さん（75歳） 文子さん（73歳）
- 5 内容

平成12年7月1日開館以来、約22年4か月で入館者数が70万人を達成しましたので、記念セレモニーを実施しました。70万人達成入館者の田中俊吉さん・田中文子さんご夫婦は、尾室教育長と一緒にくす玉を割り、花束と記念品を受け取りました。

入館者60万人は、平成30年11月3日に達成しており、この間、コロナ禍や館のリニューアルに伴う閉館期間がありましたが、およそ4年かけて10万人の入館者を迎えたことになります。



報告事項（５）

11月定例教育委員会	
年月日	令和4年11月29日（火）
担当課	生涯学習・スポーツ課

令和5年鳥取市はたちのつどいの開催について

令和5年鳥取市はたちのつどいを以下のとおり開催いたします。

1. 日 程 令和5年1月3日（月）
式典14時30分～
2. 会 場 とりぎん文化会館
3. 対 象 者 20歳（平成14年4月2日～平成15年4月1日に生まれた方）で
鳥取市出身、鳥取市に在住している方または鳥取市に縁のある方
4. 対象人数 1,774名（令和4年6月9日現在）
参考：令和4年1月3日事前申込数1,287名
5. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策
 - 事前申込制
 - 抗原検査キットの配布による事前検査（調整中）
 - マスク着用・検温・消毒
 - その他新型コロナウイルス感染症予防の啓発等
（ソーシャルディスタンスの呼び掛け、大声等の自粛）
6. 主なスケジュール
 - 11月中旬 案内状の送付
 - 11月初旬～12月中旬 参加申込受付
 - 12月中旬 検査キット等配布

11月定例教育委員会資料	
令和4年11月29日	
担当課	学校教育課

「体験的学習活動等休業日」イベント実施状況について

1 イベント等の実施状況

本休業日にあわせて各種イベント等を実施しました。（所管課等）

イベント名	月日	場所	利用者数
ニュースポーツ体験会 バウンスボール体験学習会	11/4	国府町体育館 （生涯学習・スポーツ課）	130名
カヌー体験会	11/4	鳥取市B&G海洋センター （生涯学習・スポーツ課）	55名
鳥取市弓道場無料教室	11/3 11/4	鳥取市弓道場 （生涯学習・スポーツ課）	16名 20名
テニス場無料開放	11/3～11/6	千代テニス場、城北テニス場 （生涯学習・スポーツ課）	83名
皆既月食学習会	11/3～11/6	さじアストロパーク （さじアストロパーク）	27名
秋の1日図書館員	11/4	中央図書館 （中央図書館）	9名
びっくり！サイエンスショー	11/4	気高図書館 （気高図書館）	7名
とっとりのお宝おひろめ	11/3～12/11	鳥取市歴史博物館 （文化財課）	期間中
鳥取城大手門復元よもやまばなし	11/6	仁風閣 （文化財課）	10名
鳥取市水道復興100周年展	10/22～11/27 11/3～12/11	仁風閣 鳥取市因幡万葉歴史館 （文化財課）	期間中
郷土のカメラマンによる写真展2022	11/3～11/27	鳥取市あおや郷土館 （文化財課）	期間中
4館連携スタンプラリー	9/10～12/11	鳥取市歴史博物館、仁風閣、 因幡万葉歴史館、高砂屋 （文化財課）	期間中
日本遺産・麒麟獅子舞フェスタ2022	11/6	とりぎん文化会館 （文化交流課）	2,000名
ジオと学びと遊びと再発見	11/5 11/6	鳥取砂丘ビジターセンター （観光・ジオパーク推進課）	23名
砂丘いきもの探偵団中級編	11/6	鳥取砂丘ビジターセンター （観光・ジオパーク推進課）	14名

白兔エリアクイズ de スタンプラリー	7/22~11/30	道の駅「神話の里 白うさぎ」(観光・ジオパーク推進課)	期間中
秋の収穫祭	11/5 11/6	安蔵森林公園 (農林水産部)	150名 550名
親子で遊ぶ文化の日	11/3	国府町「万葉の館」 (地域振興課)	100名

2 企業等の取り組み状況

<体験的学習活動等休業日のイベント> おもちゃドクターのメカニズム おもちゃショー	11/4	わらべ館	17名
<社員の休暇取得とあわせた親子体験活動事業> 親子でタブレットの組立て体験等	11/4	三洋テクノソリューションズ	9名

3 放課後児童クラブ・市立幼稚園預かり保育の状況

体験的学習活動等休業日に仕事を休めない保護者をサポートするため、放課後児童クラブ・子ども教室を開設するとともに、市立幼稚園預かり保育を実施しました。

<放課後児童クラブ>

- ・75クラブ開所(76クラブ中)

利用者1,135名(登録児童3,049名)37.2%利用

<子ども教室>※児童クラブの設置されていない子ども教室のみ

- ・開所2教室(東郷小、明治小)

利用者27名(登録児童57名)47.3%利用

<市立幼稚園>

- ・河原幼稚園 利用者24人(在籍園児38人)
 - ・こじか幼稚園 利用者35人(在籍園児74人)
 - ・福部未来学園幼稚園 利用者10人(在籍園児24人)
- 計)利用者69人(在籍園児136人)50.7%利用

※5月2日の実績

<放課後児童クラブ>

- ・開所75クラブ(76クラブ中)

利用者977名(登録児童3,049名)32.0%利用

<子ども教室>※児童クラブの設置されていない子ども教室のみ

- ・開所2教室(東郷小、明治小)

利用者7名(登録児童57名)12.2%利用

<市立幼稚園>

- ・河原幼稚園 利用者13名(在籍園児38名)
 - ・こじか幼稚園 利用者25名(在籍園児75名)
 - ・福部未来学園幼稚園 利用者7名(在籍園児24名)
- 計)利用者45名(在籍園児137名)32.8%利用